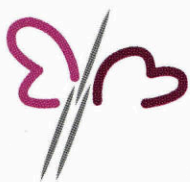


男女共同参画



男女共同参画「私はこう思います」



長門市男女共同参画審議会
会長 梶山純子さん



長門市男女共同参画審議会
委員 内山 啓さん

男女共同参画の根本理念は『男性も女性も互いの性を充分に理解したうえで、お互いを尊敬、尊重し、愛し合うことの大切さ、命の尊さを学び、決してどちらかが傷ついたり不幸になったりしてはならない』と考えております。

この男女共同参画理念は、情報化、国際化社会の進むなかで、私たちが生きていくうえで職場や学校などはもちろんのこと、子育て支援や高齢者介護支援など、全ての社会生活において重要な根本的理念になります。そして、この理念は小さい頃から家庭の中においてその意識を育てていくことが大切です。その一つの試みとして、今夏、性に関するフォーラムを開催いたしました。各ご家庭で今一度、男女の性・命の尊さについて考えてください。また、男女がお互いを認め合い、協力しあうことの大切さを話し合っしてほしいと考えます。

男女共同参画を男性の目から見ると、一部の女性を中心としたフェミニズム運動の一環と思われるかもしれませんが、決してそうではありません。「男らしく、女らしく」生きることを否定して、男女が全く同じ事をしようとするのではなく、性別に関係なくみんなが個性を發揮できる環境づくりをしようということだと思えます。そのためには、地域や家庭において私たち男性の積極的な協力・支援がなければ実現できないということになります。男女共同参画は女性だけの問題ではなく、男性の問題でもあるのです。

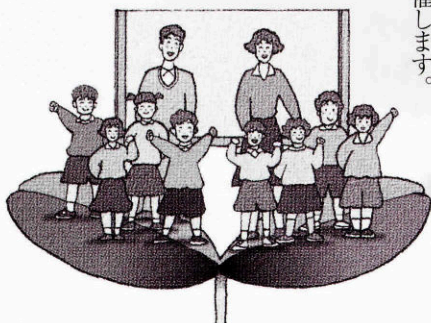
男女が共に参画していける社会をつくるために、男性も家庭や地域の活動に関われる仕組みにしていかなければなりません。それぞれの家庭や地域の中でよく話し合い、役割を見直すことが大事だと思います。要するに、男性の意識改革も必要だということです。

「男女共同参画」は、ジェンダーからの解放だといわれます。確かに女の子がピンクの服と決めつける必要はありません。しかし、それを否定するものでもないのです。男女を意識せずに育てたつもりでも、男の子はウルトラマンが、女の子はお人形が好きなのです。男であり、女であることは否定できません。古来からの良い伝統を壊さずに男女共生を考えていくためには、伝統の中に染みついたジェンダーに敏感に気づき、解放するための方法を見つけていかなければならないのです。

『男女共同参画社会』実現に向けて

今年はこのことをします

- **人材（団体）データの整備**
審議会等への女性登用を積極的に進めるため、人材（団体）の情報収集を行います。
- **出前講座（職員派遣）の整備**
職場やサークル、地域の集まりなど、ご希望があれば担当職員が出向き、男女共同参画についてお話しをします。企画振興課までご連絡ください。
- **男女共同参画ライブラリーの整備**
男女共同参画に関する資料や書籍を整備します。
- **講師派遣事業（年4回）**
地域においての男女共同参画の意識啓発や研修の機会を提供



『男女共同参画』について、みなさまからの

- **お問い合わせ** 企画振興課・企画振興係 023-11116
- **ご意見、ご質問をお待ちしています**